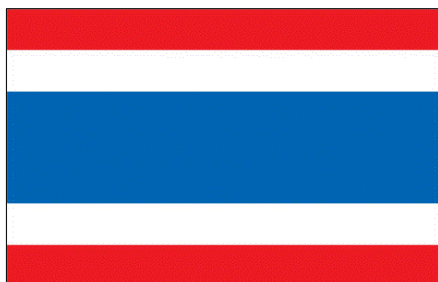


国名(日本語)	タイ王国
国名(英語)	Kingdom of Thailand



国名の由来	タイとは自由を意味する。「タイ族の国」という意味。タイ族という統一した民族名は古くは存在しなかったが、14世紀にシャム人を中心としたアユタヤ朝が建設された。彼らは自由を愛し、ムアング・タイ(自由の国)を自称、諸民族の統一をはかった。このことからタイ「自由」という統一民族名が用いられるようになり、1939年、国名をシャムからタイに改名した。
国旗の由来	赤は国家と国民を、白は建国神話に登場する白象に由来し、仏教への信仰心を意味する。青はタイ王室の色である。フランスの3色旗を手本に、シャムの国名だった1917年から使用されている。
1 面積	51万4,000平方キロメートル(日本の約1.4倍)
2 人口	6,593万人(2010年 タイ国勢調査)
3 首都	バンコク
4 言語	タイ語
5 宗教	仏教 94%、イスラム教 5%
6 豆知識	国技に相当するタイ式ボクシングのムエタイほか、闘鶏、闘虫に至るまで勝負事をすべて賭けの対象とする傾向がある。